

問い合わせ

役場本庁舎・第二庁舎 ☎65-1521(代) 家族相談支援センター ☎66-0222 保健センター・地域包括支援センター ☎65-1010 文化センター(アスパアたまがわ)・町立図書館 ☎65-4858 都幾川公民館・図書室 ☎65-2656 体育センター(せせらぎホール) ☎65-3830 たまがわ子育て支援センター(玉川保育園内) ☎65-5201 平保育園 ☎67-0446 子育て支援センター“ときがわ”(はなぞの保育園内) ☎65-2655

こそだて

たまがわ子育て支援センター ☎65-5201

たまがわ子育て支援センターは、子どもの遊びや親同士の交流、子育ての相談の場です。現在、人数の制限はありますが、平日9時～12時、13時～16時に利用できます。はじめての方もまずはお気軽にお電話ください。

ここにひろば(予約制) ◆◆◆◆◆
手遊びや絵本の読み聞かせなどを行います。一緒にゆったり楽しい時間を過ごしませんか? 予約制で行いますので、お電話をお待ちしています。➡

☎ 9月8日(休)・15日(休)・22日(休)・29日(休) いずれも10時15分～11時15分 所 たまがわ子育て支援センター

平保育園 ☎67-0446

毎週 週休の10時～11時30分、未就園児の親子を対象に園庭開放しています。

トトロの会(未就園児親子) ◆◆◆◆◆
9月の「トトロの会」はお休みです。

子育て支援センター“ときがわ” ☎65-2655

いよいよスポーツや芸術、食欲の秋が到来です。お子さんといっぱい遊べるように企画していきます。東園庭にすべり台が入りました。ご利用ください。当分の間感染防止に努め、予約制で行いますが、感染状況により開催できないことがあります。検索は **はなぞの保育園 → 子育て支援センター** 事業の開始はいずれも10時30分です。少し早めの来所をお願いします。

園内ひろば(予約制) ◆◆◆◆◆

「金曜ポランひろば」

- ・小麦粉あそび・子育てアドバイザー ☎ 9月2日(金)
- ・おはなし会・おやつ試食 ☎ 9月9日(金) ➡

- ・だんご作り・子育てアドバイザー ☎ 9月16日(金)
 - ・わらべうた(あんころもちサークル) ☎ 9月30日(金)
- 園外ひろば(予約制)** ◆◆◆◆◆
- 「お山のひろば」☎ 9月6日(火) 所 建具会館2階
 - 「だれでもヨガ」☎ 9月12日(月) 所 都幾川公民館3階 講座室
 - 「ふれあいリトミック」☎ 9月26日(月) 所 玉川公民館2階 講堂

土曜オープン(予約制)(9時～) ◆◆◆◆◆
センターと東園庭を開放しています。スタッフがお待ちしております。ご家族でお越しください。☎ 9月10日(土)・24日(土)

ほけん

保健センター ☎65-1010

乳 幼児健康診査 ◆◆◆◆◆
①4か月児(令和4年4月～5月生)

②10か月児(令和3年10月～11月生)

☎ 9月29日(休) ※受付時間は送付される通知でご確認ください。所 保健センター 図 母子健康手帳、送付した問診票

救急電話相談 #7119 ◆◆◆◆◆

急な病気やけがに関して、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスしますので、判断に迷ったときはお気軽にお電話ください。➡

☎ 毎日24時間対応

☎ #7119 または ☎ 048-824-4199

(ダイヤル回線、IP電話をご利用の場合)

従来と同様に、次の番号からも電話をかけられます。

小児救急電話相談 ☎ #8000

または ☎ 048-833-7911

※この電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものです。あらかじめご理解のうえご利用ください。

園児が収穫体験 遊休農地でジャガイモ掘り

町農業委員会では、有休農地を解消する取り組みの一環として、五明地内の農地約300㎡にジャガイモを植え付け、6月16日(休)に、平保育園の園児15名と一緒に収穫体験を行いました。園児たちは、夢中になってジャガイモを掘り起こし、園に持ち帰りました。また、収穫したジャガイモは、町内の保育園に配布し、給食に利用していただきました。



とれた!

農業委員会の委員さんと一緒に、じゃがいもを夢中になって掘る園児たち。

写真説明

給食で海を味わい、海を想う 「海彩給食」学校で提供

日本財団の旗振りのもと、オールジャパンで推進している「海と日本プロジェクト」。埼玉県ではテレビ埼玉が事務局となり、海を未来につなぐための取り組みを行っています。今回、ときがわ町では、昨年に引き続き、給食からのアプローチ。子どもたちが海を彩る魚や海藻などを美味しく味わうことで、海を身近に感じてもらうことを目的としています。玉川小学校では5年生の児童を対象に、給食の前に海に関する授業を実施。魚の栄養に始まり、海のごみの現状と埼玉県の私たちにできること、養殖の現状などが伝えられました。そして迎えた「海彩給食」では、海の幸をふんだんに使った給食が提供されました。その中でもエビは、世界水産物連盟からこの日のために提供されたものです。

海彩給食を味わった白井華さん(5年生)は、「今日の給食ではエビがおいしかったです。授業では、海にごみが多く捨ててあることがわかりました。ごみが落ちていたら拾うとか、自分にできることをやっていきたいです。それから、普段からごみをたくさん出さないようにしたいです」と話してくれました。未来にきれいな海をつないでいくために、一人一人が出来ることに取組んでいきましょう。



海の幸が
たくさん!



①みんなで海の幸を、いただきます! ②完食した子には、ご褒美シールをプレゼント! ③インタビューを受けてくれた白井さん。